

---

---

# 全国市長会 週報 = JACM WEEKLY NEWS =

第 1458 号 令和元年 9 月 30 日発行

---

---

## ■□■ も く じ ■□■

◆ トピックス	1
◇ 副会長の神出・海南市長はじめ森・鹿児島市長、小松・武雄市長及び横尾・多久市長が「令和元年 8 月の前線に伴う大雨災害」について緊急要請	
◇ 「地域医療確保に関する国と地方の協議の場」の設置を受け、本会、全国知事会、全国町村会が共同コメントを発表	
◆ 全国市長会 先週の動き	2
◆ 全国市長会 今週の動き	3
◆ 国の会議等の動き	3
◆ 市長の選挙	4
◆ 全国市長会 行事予定	4
◆ 全国都市数	4

---

---

## ◆◆◆ トピックス ◆◆◆

### ◇ 副会長の神出・海南市長はじめ森・鹿児島市長、小松・武雄市長及び横尾・多久市長が「令和元年 8 月の前線に伴う大雨災害」について緊急要請

9 月 25 日に本会と九州市長会の合同で、「令和元年 8 月の前線に伴う大雨災害」に関する緊急要請を行った。

本会副会長（防災担当）の神出・海南市長、九州市長会会長の森・鹿児島市長、小松・武雄市長、横尾・多久市長は、今井・内閣府大臣政務官、佐々木・国土交通大臣政務官のほか、内閣府の青柳・政策統括官（防災担当）、総務省の黒田・総務審議官、内藤・自治財政局長、国土交通省の五道・水管理・国土保全局長にそれぞれ面会のうえ、緊急要請項目の実現方について要請を行った。

緊急要請では、被災地の住民が一日も早く日常の生活を取り戻すため、激甚災害の早期指定や災害査定の実施と災害復旧事業の推進、農林水産業や商工業の復興に向けた支援、災害廃棄物の処理支援、防災意識と防災力向上等の推進等を求めた。

（本会HP参照）

[http://www.mayors.or.jp/p\\_action/a\\_mainaction/2019/09/190926saigai-kinkyuyosei](http://www.mayors.or.jp/p_action/a_mainaction/2019/09/190926saigai-kinkyuyosei).

## ◇ 「地域医療確保に関する国と地方の協議の場」の設置を受け、本会、全国知事会、全国町村会が共同コメントを発表

9月27日、高市・総務大臣が「地域医療確保に関する国と地方の協議の場」の設置を発表したことを受け、本会、全国知事会、全国町村会は共同コメントを発表した。

コメントでは、厚生労働省が再編統合等の再検討を求める公立・公的医療機関等の病院名を公表したことについて、地域の個別事情を踏まえず、全国一律の基準による分析のみで公表したことは、国民の命と健康を守る最後の砦である自治体病院が機械的に再編統合されることにつながりかねず、極めて遺憾であるとしたうえで、今後、地域医療構想等の取組の推進に当たっては、地域の実情を十分踏まえたものとなるよう、新たに設置される「地域医療確保に関する国と地方の協議の場」等を通じて、意見を表明していく等とした。（本会HP参照）

[http://www.mayors.or.jp/p\\_opinion/2019/09/190930chiikiiryu-kyouginoba.php](http://www.mayors.or.jp/p_opinion/2019/09/190930chiikiiryu-kyouginoba.php)

[社会文教部]

---

## ◆◆◆ 全国市長会 先週の動き 9月24日～9月27日 ◆◆◆

≪9月27日（金）≫

「第45回子ども・子育て会議」が開催され、子ども・子育て支援新制度施行後5年の見直しに係る検討について審議。

本会から茂木・安中市長（子ども・子育て検討会議副座長）が出席し、公定価格における副食費の取扱いについて、①今回、国が一方的に公定価格における副食費の取扱いを変更しようとしたことは、これまでの国と地方の協議における信頼関係を損なうものであり、極めて遺憾である、②「栄養管理加算」及び「チーム保育推進加算」の拡充を実施する場合、国は必要となる予算を別途確保すべきである等の発言を行った。

次に、施行後5年の見直しについて、①見直しに当たっては、新制度の実施主体である市町村が総合的な子育て支援施策を展開することが可能となるよう、制度や補助事業の簡素化による事務負担の軽減、要件の緩和等を図ることが必要である、②過去の地方分権改革に関する提案募集において提案された検討事項については、支障事例も踏まえ、引き続き、必要な検討をお願いしたい、③全国市長会の意見照会においても、ア）保育標準時間と短時間の区分の廃止、イ）認定こども園の施設整備に係る補助申請の一元化、ウ）処遇改善等加算の確認・申請事務等の簡略化、エ）私立認定こども園における障害児等支援の充実に向けた補助体系の一元化等、様々な意見があったので、現場の意見を十分に踏まえ、

今後の検討を進められたい等の発言を行った。

[社会文教部]

---

---

## ◆◆◆ 全国市長会 今週の動き 9月30日～10月4日 ◆◆◆

《10月1日（火）13：00》

「**第5回地域医療確保対策会議**」を開催。委員市長から地域医療の現状と課題及びその対策等について事例発表の後、意見交換を行うとともに、厚生労働省から地域医療構想の今後の進め方について、総務省から公立病院改革の取組について、それぞれ説明を聴取し、意見交換予定。

[社会文教部]

---

---

## ◆◆◆ 国の会議等の動き ◆◆◆

《9月26日（木）》

「**第34回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会**」が開催され、ロタウイルスワクチン、予防接種施策等について審議。

本会から川俣・那須烏山市長が出席し、ロタウイルスワクチンについて、①定期接種の期間、互換性、開始時期等については、接種対象者の保護者に配慮するとともに、都市自治体が円滑に事務処理できる仕組にすること、②価格が安くなるよう国から働きかけること等の発言を行った。また、予防接種施策について、①定期接種となっていないワクチンについても、都市自治体が独自に助成対象と認定しやすくなるよう、効果・副反応等の基準を明確にすること、②費用に対する財政措置については、都市自治体や地域住民にわかりやすくすべきであること等の発言を行った。

[社会文教部]

《9月27日（金）》

「**第119回社会保障審議会医療保険部会**」が開催され、診療報酬改定の基本方針について（基本認識）、医療保険制度をめぐる状況等について審議。

本会から横尾・多久市長が出席し、国において、目指すべき長期的な医療の方向性を定め、これを踏まえて報酬改定を行うよう考慮されたい等について発言を行った。

[社会文教部]

《9月27日（金）》

「**第82回社会保障審議会介護保険部会**」が開催され、自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化、保険者機能強化推進交付金、調整交付金等について審議。

本会から大西・高松市長が出席し、まず、調整交付金について、本来の機能を損なう措置を講じるべきではなく、保険者機能強化推進交付金の財源に活用すべきではない等の発

言を行った。

また、保険者機能強化推進交付金について、①全体の引上げにつながる等のプラスに向けた支援とするためには、安定的な財源確保が必要である、②保険者の安定的な事業運営を図るため、中長期的な見通しを持って指標を設定されたい、③様々な地域の実情を踏まえ、全体として底上げできるよう配慮した仕組にする必要がある、④都道府県の評価指標について、市町村の保険者機能を強化する事業に取り組むインセンティブを付与する設定とされたい等の発言を行った。

[社会文教部]

《10月2日（水）10：00》

「第15回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」が開催され、ロタウイルスワクチンの定期接種化、予防接種施策の現状等について審議。本会から川俣・那須烏山市長が出席予定。

[社会文教部]

## ◆◆◆ 市長の選挙 ◆◆◆

(選挙日)	(市名)	(市長名)	(期数)
9月29日	大阪府東大阪市	野田 義和	4期
10月6日	岡山県総社市	片岡 聡一	4期(9月29日無投票)

[総務部]

## ◆◆◆ 全国市長会 行事予定 9月30日～10月25日（4週間） ◆◆◆

(月日)	(時間)	(会議名)	(場所)	(所管)
10月1日	13：00	第5回地域医療確保対策会議	全国都市会館（第2会議室）	社会文教部
10月15日	15：30	第1回外国人受入れ問題に関する検討会	全国都市会館（第2会議室）	行政部

[企画調整室]

## ◆◆◆ 全国都市数 令和元年9月30日現在 ◆◆◆

= 815 都市 =

政令指定都市 20

中核市 58

施行時特例市 27

一	般	市	687
特	別	区	23

[調査広報部]

---

---

**【 発 行 】**

全国市長会 調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL:03-3262-2316 FAX:03-3263-5483

ホームページ : <http://www.mayors.or.jp>

内容・記事に関するお問い合わせメール : [jacm@mayors.or.jp](mailto:jacm@mayors.or.jp)

---

---

「週報」の情報は全国市長会HPでもご覧いただけます。

---

---